

新春の恒例行事

関伝古式日本刀鍛錬打ち初め式と 刀剣研磨外装等技術仕事始め式

新年1月2日、1年の無事と盛業を
祈り、^{えぼし}烏帽子や^{ひたたれ}直垂に身を包んだ刀匠
が、奉納の鍛錬を行います。

日時 毎年1月2日 午前10時から

場所 関鍛冶伝承館（関市南春日町）

主催 関伝日本刀鍛錬技術保存会



この日本刀鍛錬打ち初め式は、以前は各刀匠の鍛錬場で実施していたものを昭和52年1月2日に刀剣関係者が集まって行うようになりました。関伝日本刀鍛錬技術保存会の10人の刀匠が会します。

刀匠ゆかりの春日神社でお祓いを受けた刀匠が、鍛錬場で火入れ式を行い、鍛錬の公開を行います。

関鍛冶伝承館内の技能公開場では、技能師が1年の無事と盛業を祈り、お祓いを受け、技能の公開を行います。

また、市内の刃物関連事業所から提供していただいた刃物等が景品として当たる福引きも開催します。



【日程】

09:30 修祓の儀（春日神社拝殿）

10:00 仕事始め式・技能一般公開（関鍛冶伝承館技能公開場）

10:10 火入れ式・鍛錬一般公開（関鍛冶伝承館鍛錬場）

※9:00から関鍛冶伝承館鍛錬場入口で配布する**入場整理券**が必要です。

11:00 福引き ※9:30から関鍛冶伝承館入口で配布する**福引き整理券**が必要です。

12:00 終了

※お願い※ 鍛錬の公開は、折り返しの工程を2回行いますが、**1回目を報道機関の撮影用とし、2回目を一般の方の撮影用とします**ので、御協力をお願いします。

◎福引きの景品は、岐阜県関刃物産業連合会に加盟している市内の刃物関連事業所の内、62の事業所から提供していただいた包丁、ハサミ、ポケットナイフ、台所用品と関伝日本刀鍛錬技術保存会が準備した製品です。

<照会先>

関伝日本刀鍛錬技術保存会 事務局（関市協働推進部 文化課内） 24-6455 担当 森島、井藤
会場 関鍛冶伝承館 23-3825